

令和2年度 土壌汚染対策基金事業報告書

基本方針

土壌汚染対策法に基づく指定支援法人として、「土壌汚染対策基金」の適正な運用に努めるとともに、同基金をもとに次の業務を実施した。

事業報告

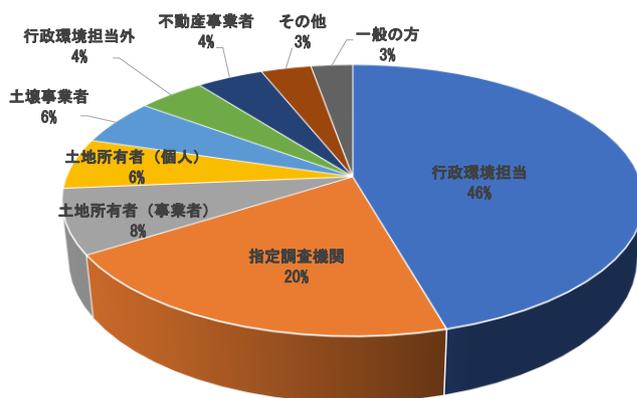
1. 助成金交付事業（経費 0千円）

助成相談の実施や普及啓発による助成金交付事業のPRに努めたが、都道府県等からの助成金交付の申請はなかった。

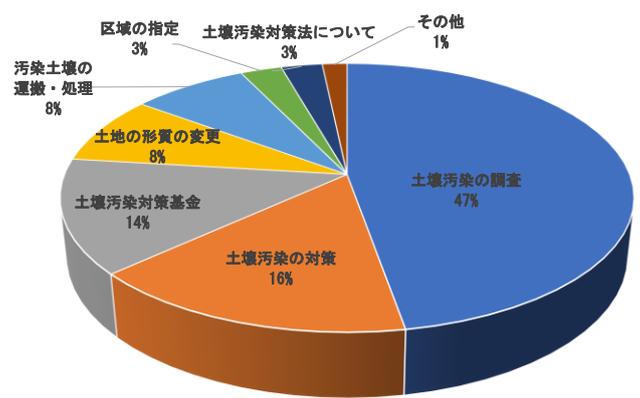
2. 照会・相談事業（経費 1,362千円）

土壌汚染状況調査、要措置区域内の土地における汚染の除去等の措置及び形質変更時要届出区域内の土地における形質変更について、メール等による照会、相談への対応及び助言を行った。また、土地所有者等向けの相談については、当協会事務所での面接相談、セミナー併設相談会（名古屋市）のほか、電話及びメールでの相談・助言を行った。また、地方自治体と調整をして、土壌汚染に関するオンライン相談会を徳島市対象として開催した。

令和2年度の相談件数は、182件であった。内訳は以下のグラフのとおり。助成金交付相談（助成金交付対象者からの申請手続き等に係る相談業務）は、電話による具体的な相談が26件あったが、すぐに申請に至る相談はなかった。



相談者の内訳



相談内容の内訳

3. リスクコミュニケーション業務（経費 9,636 千円）

土壤汚染対策法の周知およびリスクコミュニケーション等の普及を行うため、以下の事業を実施した。

(1) 土壤汚染対策セミナーの開催

土壤汚染の環境リスクに関する知識の普及及び理解の増進のため、環境省及び当協会の主催による「土壤汚染対策セミナー」を開催（熊本市（オンライン）、名古屋市、札幌市、富山市の4ヵ所、参加人数計378人）した。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、熊本市は現地開催をオンライン開催に急遽変更し、周知期間がなかったため、現地開催の当初定員で開催した。また、現地開催は感染症対策として、会場の収容人数は減らして開催した。

セミナーのプログラムは巻末を参照。

(2) セミナー等への講師派遣

NPO等が開催する土壤環境をテーマとするセミナー等への土壤環境の専門家の派遣は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により依頼がなかった。

(3) パンフレットの増刷

土壤汚染対策法の基準値見直しに伴い、既存パンフレット・ホームページ公開の電子データの改訂作業を進めた。

(4) 環境イベント等での普及啓発

「エコプロ2020」（令和2年11月26日～28日・東京ビッグサイト）は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった。このため「エコプロOnline2020」（令和2年11月25日～11月28日 ※12月25日までアーカイブ公開・総来場者数28,321人）および「川崎国際環境技術展（オンライン開催）」（令和3年1月21日～2月5日・総来場者数6,833人）のオンライン展示ブース内において、土壤環境及び土壤汚染対策基金のパネルの展示及び土壤環境に関連する冊子等の配布、土壤汚染対策についてわかりやすく解説した映像資料を用いて一般の方への土壤環境への理解に努めた。また、来場者から広く土壤環境保全に関する相談を受け、特に一般の方への土壤環境への関心と理解に努めた。

なお、前年度の現地開催と比較して、総来場者数は大きく減少している。

(5) ホームページの充実

土壤汚染対策に関する冊子・説明資料・パネルのデジタル化を図り、オンライン上で閲覧が可能な「デジタルパンフレット・デジタルパネル」を新たなコンテンツとし

て掲載した。また、指定支援法人ホームページ利用者がより安全にセミナー等に申込みできるようにセキュリティを強化した。

(6) その他

土壌汚染対策基金の一層の活用、助成案件の掘り起こしを目的に、都道府県を対象にアンケート調査を実施した。回答結果から個別にヒアリングを実施した。

令和2年度 セミナープログラム

土壌汚染対策セミナー

熊本会場（熊本市） 令和2年9月25日（金） ※オンライン開催
 愛知会場（名古屋市） 令和2年10月13日（火）
 北海道会場（札幌市） 令和2年10月30日（金）
 富山会場（富山市） 令和2年11月13日（金）

時間	所要分	内 容	講師
13:00～13:05	5分	開会挨拶	(公財)日本環境協会
13:05～13:35	30分	土壌環境行政の最新動向 (質疑応答5分)	環境省 水・大気環境局 土壌環境課
13:35～13:55	20分	開催地の自治体における土壌汚染対策の現状と取組み (質疑応答5分)	開催地の自治体（富山会場は講演なし）
13:55～14:40	45分	土壌汚染のリスクと管理 (質疑応答5分)	横浜国立大学 准教授 小林 剛氏
14:40～15:00	20分	休憩	
15:00～15:45	45分	土壌汚染対策法に基づく調査等に関するポイント (質疑応答5分)	ランドソリューション株式会社 古川 昇氏
15:45～16:30	45分	リスクに応じた土壌汚染対策	株式会社大林組 日笠山 徹巳氏